

丸の内ビル地下でハイテク野菜畑！

東京大手町野村ビル(丸の内)の地下にハイテク野菜畑が出現したとしてTV、新聞などにも大きく取り上げられご存知かも知れませんが、栽培工事部分を弊社が担当させていただきました。人材派遣業最大手の㈱パソナさん(南部靖之代表)が本社ビル移転に伴い、もともと「りそな銀行」の金庫室だったフロア地下2階部分1,000㎡を働く女性やビジネスマン、フリーターなど多くの人に、農業の魅力や楽しさを身近に感じてもらい、パソナさんが進めておられる農業分野における雇用創出につなげたいと思

いで2億円の費用を投じて開設されたものです。この2月10日記者発表、翌11日竹中平蔵大臣参加のもとオープニングセレモニーが開催されました。

栽培室は6部屋あり、花、ハーブ、稲、トマト、京野菜、サラダ菜などが栽培されています。地下なので当然人工光源が必要で、LED、レーザー光、メタルハライド、高圧ナトリウム、蛍光灯など部屋に応じて準備されています。人気度NO1は棚田風にしつらえられた稲の部屋で、オープニング当日は参加者による田植えも行われました。培地と水耕技術の組

み合わせですが、培地選びに苦労しました。共用部分は従業員の食堂、あるいはパーティーなどにも活用できるように考えられており福利厚生施設としての活用も期待されています。

現在11～18時の間は一般公開されており東京駅から5分の地の利から毎日多くの見学者がつかけている状況です。施設の基本は水耕ですが一部土を使用した区画もあります。水耕栽培ってどんなもの？と知らない人にも身近で見られ認知度向上にいい施設ができたものと喜んでます。(担当 小倉東一)

